

# ゴーヘッドス 速報

Goaheads

第19号 平成27年8月29日

**奪四死球15、深沢貴重な三点適時打!**

石川・政司体を張ったプレーで勝利に貢献・・・

	1	2	3	4	5	6	7	8	R
M	1	0	0	1	0	0			2
G	0	1	3	2	0	2			8



通算対戦カード1勝2敗と4度目の対戦になるマロンビーチ戦を、新杉田公園野球場に向き行った。天候が優れない中、政司がマウンドに上がりプレーボールとなった。が、その政司の肩の状態は、非常に悪い状態、だが、今日は投げ手が彼一人なので、何回までその肩が持つか非常に気になるところであった。しかし、そんな心配はよそに、打たせて取るピッチングに終始し、初回は、打者5人に対し1点を失ったものの、省エネピッチングで初回を終えた。そんな彼に報いるために、打線も初回から走者で塁を埋める。一死後、二番@丸山、三番@久々の緑川が連続四球を選択し出塁、4番は倒れたが、5番@深沢に期待が掛かる。そんな中PBで走者が共に進塁し、二死二・三塁と得点シーン。しかし3球目を放つも、ここは二ゴロに倒れ、得点を逸した。2回、先頭を見逃三に斬り一死としたが、次打者には、今日ライトに入った石川が狙われ安打とされる。8番を三ゴロに斬りグッツーかと思った瞬間野手の送球が乱れ、一死一・二塁。場面はピンチとなったが、次打者の一ゴロを山林が捕球・素早く二塁に送球し二死とし、最後は一飛に斬り、2回も政司は乗り切った。その裏の攻撃、先頭の山林が三遊安で出塁、次打者は倒れ一死となったが、今日8番に入った石川が、3-1から打った打球は、ヒョロヒョロの一塁線へのゴロ、これを相手野手三人が取りに行っている間に、ベースランナーの山林が一塁からそろそろとホームインし同点とした。翌3回にも、1ヒット1エラーで走者を三塁に進めるも、後続をきっちり抑え0点を重ねる。そして、今日のゲームを決める3回裏の攻撃に入った。初回と同様に、2つの四死球で走者がたまったところで、先程凡打に倒れた深沢が打席に入る。2球目を振り抜くと、右線への適時3ベースで2点を追加、更には6番@山林の時にWPで深沢が生還し更に1点を追加し3点目を挙げた。4回に1点を失点するも、センターからの祐介の送球が見事な補殺を決め、それ以上の失点は許さない。そして、その裏、3つの四球にバッテリーミスで労せず2点を追加。5回には、今日初の四球を与えるも、後続三人を凡打に斬り、被安打こそ7だが、与四球1と立派な内容で、2番手の哲也にマウンドを託した。その哲也も1つの四球を出すものの、無難にマウンドを裁く。その裏、2013年9月1日以来、約2年ぶりに緑川がレフト前に運び4つの四死球を絡め、2点を追加しダメ押しとした。今日の得点には、石川の2打点も含まれている。今日を振り返ってみると、何とんでも先発政司の粘りのピッチング、それを支えた野手。打線においては、チーム2番目の記録となった奪四死球15、そして、肝心な場面での適時打が勝利の要因であろう。

5連敗で連敗を止めた。そして、明日は秋季区民1回戦。勝利を手中にし、2連勝を目指しましょう!